

Atsuko TEMMA Violin Concert

ヴァイオリンコンサート

天満敦子



クラシック界異例のヒット曲と言われる
秘曲「望郷のバラード」が生音で、
道東で聴ける絶好のチャンス！
2011年来町以来6年ぶり、
あの「ストラディヴァリウス」の音色がふたたび！



愛器ストラディヴァリウス

2017年 **11**月**11**日(土) **14:30**開場 **15:00**開演

会場/釧路圏摩周観光文化センター 後援/弟子屈町 弟子屈教育委員会

全席自由席 **2,500**円、高校生以下 **1,000**円 (未就学児童をのぞく)

※車いすご利用の方にも配慮しています。

お問合せ/天満敦子ヴァイオリンコンサート実行委員会 (弟子屈クリニック内)

TEL: 015-482-2220

Akan Mashu National Park
「阿寒摩周国立公園」
名称変更記念コンサート

主催: 天満敦子ヴァイオリンコンサート実行委員会

天満敦子 *Profile*

プロフィール



東京芸術大学大学院修了。海野義雄、故レオニード・コーガン、ヘルマン・クレッパースらに師事。在学中に日本音楽コンクール第1位、ロン＝ティボー国際コンクール特別銀賞等を受賞。以来、国際的に活躍中。1993年にルーマニアの作曲家ポルムベスクの「望郷のバラード」を日本に紹介。クラシックでは異例の10万枚を超える大ヒットとなり、以後、この作品は天満の代名詞とも言われるようになった。

その後、2003年11月には待望のバッハ「無伴奏ヴァイオリンのためのソナタとバルティータ」全曲CDが発売され、楽壇の注目を集めた。2005年4月には小林亞星の書き下ろし作品3曲を含む「日本の歌」アルバム「ねむの木の子守歌」（第47回日本レコード大賞企画賞受賞）、デビュー30周年を迎えた2009年5月には小林亞星の意欲作「ロマンチックをもう一度」が発売。2012年に録音した「日本の歌」第2弾「ふるさとのうた」は発売直後にクラシック部門のベストセラーを記録する等々、数多くのCDが好評を得て、ロングセラーになっている。

東日本大震災後は、母の故郷でもある福島県を中心に、被災地各地での演奏を続け、地元の人々との絆を深めている。2015年6月に発売したCD「旅人のうた」には被災された人々への想いが込められている。

現在、東邦音楽大学大学院教授、松本市四賀音楽村村長。

主な演奏予定曲

トロイメライ	シューマン
タイスの瞑想曲	マスネ
ジュピター	ホルスト
からたちの花	山田 耕筰
望郷のバラード	ポルムベスク

※曲目は変更になる場合もございます。

「阿寒摩周国立公園」名称変更記念コンサート

Atsuko TEMMA Violin Concert

弟子屈町において第2回目となる「天満敦子ヴァイオリンコンサート」は、このたびの「阿寒摩周国立公園」の名称変更を記念して行うコンサートです。なお収益金は地域の音楽教育の振興のために使われます。